

HKK特選・回顧録

第66回 百万石賞

シーズン前半の大舞台！ 圧勝で3連覇・ハクサンアマゾネス



1着 ⑦ハクサンアマゾネス 加藤義厩舎



⑦ 後続に14馬身差！地元には敵は居ない



吉原 寛人騎手



記念撮影



勝利インタビュー



2着 ⑩ガムラン 佐藤厩舎



⑩ガムラン 佐藤厩舎



3着 ⑥サンレイファイト 中川厩舎



4着 ⑨スキノグローアップ 佐藤厩舎



5着 ⑧ソーラーフレア 中川厩舎



6着 ②レッドブロンクス 金田厩舎



7着 ④シンボリフラッシュ 佐藤厩舎



8着 ⑪トランスナショナル 井樋厩舎



9着 ⑫サンライズハイアー 井樋厩舎



10着 ⑤ノーウェイ 黒木厩舎



11着 ①ベルクハイム 井樋厩舎



12着 ③マイネルアーリー 井樋厩舎

馬名	厩舎	出走	人気	タイム	差	斤量	調子	備考
⑦ハクサンアマゾネス	加藤	1	1	1:00.0	0.0	57	◎	2024
⑩ガムラン	佐藤	2	2	1:01.0	1.0	56	◎	2020
⑥サンレイファイト	中川	3	3	1:02.0	2.0	55	◎	2024
⑨スキノグローアップ	佐藤	4	4	1:03.0	3.0	57	◎	2024
⑧ソーラーフレア	中川	5	5	1:04.0	4.0	55	◎	2024
②レッドブロンクス	金田	6	6	1:05.0	5.0	57	◎	2024
④シンボリフラッシュ	佐藤	7	7	1:06.0	6.0	57	◎	2024
⑪トランスナショナル	井樋	8	8	1:07.0	7.0	57	◎	2024
⑫サンライズハイアー	井樋	9	9	1:08.0	8.0	57	◎	2024
⑤ノーウェイ	黒木	10	10	1:09.0	9.0	57	◎	2024
①ベルクハイム	井樋	11	11	1:10.0	10.0	57	◎	2024
③マイネルアーリー	井樋	12	12	1:11.0	11.0	57	◎	2024

【レース回顧】 1着⑦ハクサンアマゾネス は低い姿勢から好ダッシュ。極端なハイペースではなかったが、よどみないラップを刻んでの逃げ。その効果（影響）で3角では付いてきた後続勢の脚勢が鈍り、徐々に差を広げる。4角では8馬身、ゴールを駆け抜ける頃には14馬身の差。まさに底力の違いを見せた3連覇だった 2着⑩ガムラン は2番手に付けてからはじっくり溜めて行く。速い流れですすがに勝負所からは離されたが、他の馬が失速していく中で唯一踏ん張って2着確保は立派だった 3着⑥サンレイファイト は展開利も後方から渋たく外を詰めて3着。今季の好調さを示す突っ込みだった 4着⑨スキノグローアップ は長距離砲。後方から直線は上手く内に入り伸び2着争いに加わった 5着⑧ソーラーフレア は積極的に行った分直線は一杯になったが、最後まで崩れず何とか入着を果たした。今の体調なら良く頑張ったと言えそう。

金沢 12R 頂上決戦 12頭 2100m 第66回 百万石賞

サラ系3歳以上・オープン・重賞

出走時刻 18時15分

賞金 ①7000 ②1960 ③980 ④700 ⑤560

レコード メイショウカズサ 2:10.3 55川田将 2021.9

2100

「馬券必勝法 器具類」シャドローブル 飛んでくる砂や小石が目に入らぬためと、そういふことが原因で集中力が切れることを防ぐために、鼻を覆うように着ける器具のこと。また、水なまりや影に驚かなくする効果もあると云われています。